

ピックアップキャブレター KIT ケイビン PC Φ 20 (当社製 STD スリッターヘッド用)

商品コード：110-1016006

STD(スタンダード)

この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

■製品、装着についての注意 (必ずお読み下さい)

- このパーツは車両の吸気効率を向上させ、出力の増大や燃費の向上等、車両本来の性能を引き出すパーツですが、装着することにより、必ず車両の性能に見合ったセッティングが必要で、セッティングが出ないまま走行しますと、性能低下や焼き付き、故障の原因にもなりますので、十分注意して下さい。
- このキャブレターはチューニング内容にもよりますが、排気量を拡大した車両に装着することを前提に開発されています。ノーマルの排気量に装着してもセッティングが出ない場合があります。
- このパーツはレース専用です。組み込んだ車両での一般公道走行はできません。また、クレーム等も一切受けませんので、御理解頂いた上での使用をお願い致します。
- このキャブレターの使用後は性能維持の為、必ず分解整備を行って下さい。
- 組み付け不良やセッティングミスによるキャブレター及び、エンジンその他関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 取付説明書の手順通りに正しい取付をして下さい。又、記載されていない追加加工はしないで下さい。破損、事故の原因にもなります。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者に、当社までご相談下さい。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- セッティングには必ずメーカー純正品を使用して下さい。(メインジェット、パイロットジェット等)

<p>当用紙はオートバイ整備の基本知識を持って下さい。技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないで下さい。</p>	<p>火気厳禁 作業中は引火性の非常に高いガソリンを使用しますので、タバコ等は厳禁です。</p>	<p>十分な換気をして下さい。作業中は揮発性の高いガソリンを使用しますので、長時間密閉された室内で作業をしますと身体に有害です。</p>	<p>エンジン作動中、作動後はスリッターやクラックケース、エキパイ等が大変高熱になっていますので、不用意にふれるはけません。</p>	<p>お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止してご連絡下さい。</p>
---	---	--	--	--

■キャブレターについて (この項ではキャブレター装着時のセッティング方法を記載しています)

●**キャブレターのセッティングとは**
キャブレターはガソリンと空気を混ぜて、混合気を作る箇所です。ガソリンと空気の混ざり具合を「混合比」と言います。混合比は基本的に薄い、ちょうど良い、濃い3つに分類されます。キャブレターセッティングとはアクセル全開から全開まで「ちょうど良い」混合比を目指す事になります。ちょうど良い混合比を確認するには「運転者本人のフィーリング」と「スパークプラグの焼け具合」で確認します。

※ベストセッティングはエンジンの仕様、気温、気圧、湿度により千差万別です。必ずとも正解が一つな訳ではありません。例えばセッティングを出しても、マフラーを交換しただけでセッティングが狂ったり、朝と夜、標高差、季節、天気によってもセッティングが狂ってしまうケースもあります。

本格的なキャブレターセッティングは慣らし運転終了後に行ってください。(セッティング作業はアクセル全開で行ってください。慣らしが完了するまで仮セッティングで走行して下さい) 本格的なセッティング作業は十分エンジンを暖機させた後、アクセル開け始めから全開まで、様々なアクセル開度で一通り走行して下さい。走行時のフィーリングやスパークプラグの焼け具合を確認しセッティングして行きます。

キャブレターのベストセッティングとはプラグの焼け具合と走行フィーリングによって、確認します。
 スパークプラグの焼け具合は電極部分の焼け色で確認します。
全体的に黒い、湿っている→濃い
全体的に白い、電極が青みがかった黒色→薄い
全体的にキツネ色→ちょうど良い

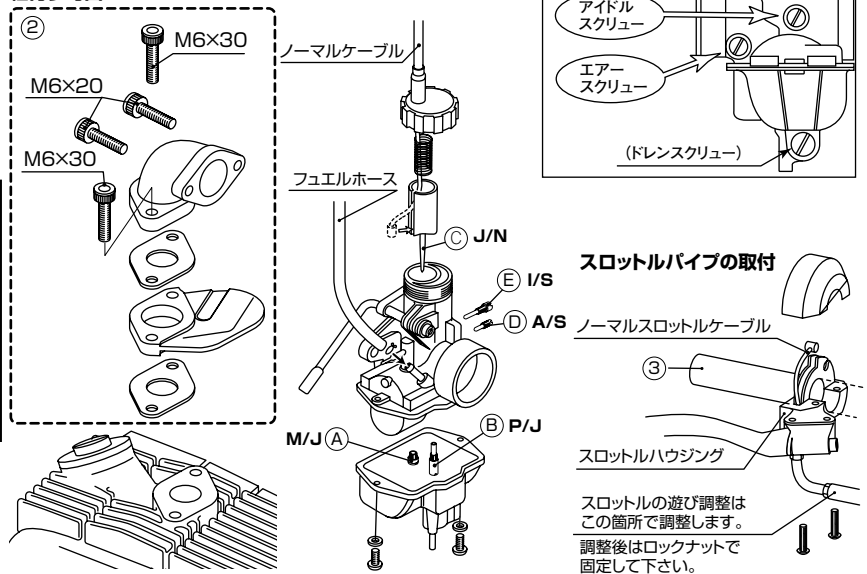
適合車種	
インテークポート径Φ 22～対応	
モンキー/ゴリラ	FNO,Z50J-1600008 ～ 1805927
モンキー/ゴリラ	FNO,Z50J-2000001～ FNO,AB27-1000001 ～ 1899999
モンキーバハ	全車種
ノーマルエアクリーナー使用不可 【スーパーパワークリーナー Φ 35等を装着する事をお奨めします】	

バックリングリスト (図の番号と照合させて作業を進めて下さい)			
図番号	パーツ名	商品コード	個数
1	キャブレター本体	401-1013006	× 1
2	マニホールド SET (新型車用)	410-1015006	× 1
-	マニホールドボディ	100-1015006	× 1
-	インシュレーター	999-1015000	× 1
-	マニホールドバックン	950-1015000	× 2
-	M6 × 30 キャップボルト	060-0500030	× 2
-	M6 × 20 キャップボルト	060-0500020	× 2
3	スーパースロットルパイプ	901-1072900	× 1

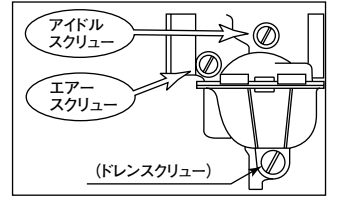
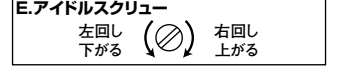
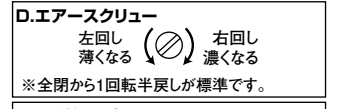
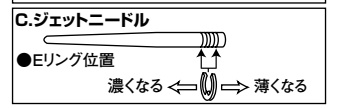
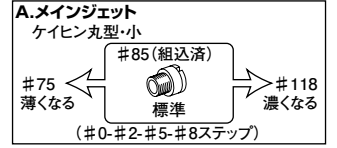
取付手順

- この取付説明書はSTD(スタンダード)ボアアップKIT装着車に取り付けることを前提に制作しています。ノーマル車や当社製ライトボアアップKIT仕様車に取り付けてもセッティングはできません。
- 1) フュエルコックをOFFの位置に合わせ、キャブレターのドレンスクリーンを緩めて、キャブレター内に溜まっているガソリンを全て抜きます。
※ガソリン抜く際、ガソリンが流出しますので、受け皿等で受けて下さい。
 - 2) エンジン側のマニホールドの取付ボルト及び、エアクリーナー取付ボルト1本を外して、マニホールド、マニホールドバックン及び、ノーマルキャブレター ASSY、エアクリーナーを取り外します。
※このキャブレターにはノーマルエアクリーナーボックスは使用できません。別途スーパーパワークリーナー Φ 35等を装着する事をお奨めします。
 - 3) 取り外したノーマルキャブレターから、ノーマルのスロットルケーブルを取り外し、当社製キャブレターにセットします。
 - 4) スロットルパイプは付属のスロットルパイプに交換し、ケーブルをセットします。
※スロットルハウジング内側には潤滑油を必ず塗布して下さい。
※ハンドルグリップラバーの抜き換えの際には必ず接着剤等で抜け止め処理を行って下さい。
 - 5) スロットルの遊び調整は図のスロットルケーブルのアジャスターで行って下さい。
 - 6) 付属のマニホールド SET を図の様に取付けます。
※フュエルホースはノーマルホースを使用します。フュエルコックと図の位置にあるキャブレターのニップルにつなぎます。
※取付後、スロットルを全開、全閉と繰り返し、スムーズにスロットルバルブが作動するか、良く確認して下さい。
 - 7) エンジンをかけて、正常に吹け上がるか確認して下さい。
※このキャブレターはチューニング度合いによってセッティングが異なりますので、右記のセッティングマニュアルを参考にベストセッティングを施して下さい。

組付参考図



●基本セッティングについて
◆このキャブレターのセッティングパーツは出荷時下記のようになってます。セッティングを調整する場合は別紙のマニュアルを参考にして下さい。また、下記のセッティングパーツは当社にて取り扱っています。



■製品の保証について

●製造には万全を期しておりますが、万一方当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は、同様、同数の新しい製品とお取り替え又は、無償修理致します。但しそれ以外の故障、破損、事故等についてのパーツの代金、修理保証、整備費用等の代償はご容赦下さい。
●当社製品の保証期間は商品購入後から6ヶ月です。

100128 〒 577-0015 東大阪市長田 3-8-13
 TEL.06-6783-5311 (代)
 株式会社キタコ FAX.06-6782-0740